



『中国テクノロジー規制の最新動向と国際比較』

主催：東京大学先端ビジネスロー国際卓越大学院プログラム

デジタル技術を用いたサービスが社会に与える影響が大きくなるのに伴い、世界各国がAI・データビジネスやデジタルプラットフォームなどに対する規制の動きを強めています。EUにおけるAI法やデータ法などの立法動向、競争法やGDPRなどの執行動向などについては日本でもよく報道がありますが、実は、中国がAIやプラットフォームに対する（見方によってはEU以上に）強力な規制や執行を推進していることはあまり知られていません。

本ワークショップでは、香港大学のAngela Huyue Zhang准教授をお招きして、中国の最新のテクノロジー規制動向や、その背後にある国家戦略や政治状況について講義していただき、質疑応答を行います。Zhang准教授は、これまでKing's College Londonやニューヨーク大学でも教鞭を取られ、今年3月には最新書籍“High Wire: How China Regulates Big Tech and Governs Its Economy” (Oxford University Press)を刊行予定の中国法のエキスパートです。奮ってご参加下さい。https://papers.ssrn.com/sol3/papers.cfm?abstract_id=4708676

2024年3月25日(月) 9:30~11:00



講師：Dr. Angela Huyue Zhang

Associate Professor of Law, Director of Philip K.H. Wong Centre for Chinese Law

The University of Hong Kong

Professor of Law, University of Southern California (effective 2024)

<★<https://www.angelazhang.net/>>

【著書・記事】

▶ 『HIGH WIRE』 (Oxford University Press)

▶ [The Promise and Perils of China's Regulation of Artificial Intelligence](#)



司 会：羽深 宏樹（京都大学大学院法学研究科/特任教授）

田村 善之（東京大学大学院法学政治学研究科/教授）

開催方式：ハイブリッド開催 会場／東京大学本郷キャンパス 法3号館
オンライン／Zoom ミーティングを利用

使用言語：英語（通訳なし）

参加申込方法：当日はハイブリッドにて開催します。会場参加のお申込みが収容人数の上限に達した場合、オンラインでのご参加をお願いすることもあります。あらかじめご了承ください。

参加ご希望の方は、**3月22日（金）正午まで**に、右のQRコードもしくは

<https://forms.gle/ihYWb3jFfq3ovTQD8>からお申し込みください。

登録後、ご登録のメールアドレスに会場・URL等詳細のご案内をお送り致します。



【問い合わせ先】

東京大学大学院法学政治学研究科
先端ビジネスロー国際卓越大学院プログラム事務局
<https://ablp.j.u-tokyo.ac.jp/event.html>
ablp@j.u-tokyo.ac.jp